

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	80
豕 ぶた	象
筆順	象
筆順	𠂇 𠂈 𠂉 𠂊 𠂋 𠂌 𠂍 𠂎 𠂏 𠂐 𠂑 𠂒 𠂓
画数	12画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
小学生を対象にした調査。	気象庁の天気予報を聞く。	象の鼻、長くて強いという印象。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
ぞうのはな、ながくてつよいといういんしょう。

2
きしょうのてんきよほうをきく。

3
しょうがくせいをたいしょうにしたちようせ。

3 しょうがくせいをたいしょうにしたちようせ。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	81
土 つち	基
筆順	基
一 卅 其 其 基	
画数	11画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名がを書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

基 もと 資料しりょうに 基もとづく

基 キ 礎そ

3	2	1
南極の昭和基地で越冬 <small>えっ</small> する。	建物の基を支える基礎工事。	勉強の基礎基本は漢字と計算。

折

③《漢字交じり文を書く》

- \*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
- \*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。
- \*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1

1 べんきょうの基礎そ きはんは かんじと けいさん。

2

2 たてものもとを支えるささき礎そこうじ。

3

3 なんきよくのしょうわきちで越冬えっとうする。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	82
イ にんべん	修
筆順	修
ノ イ 亅 亅 亅 亅 修 修	
画数	10画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

学問を修める  
おさ・める  
修学旅行  
シユウ シユ

3	2	1
自転車のパンクを修理する。	自分の意見を見直し修正する。	学問を修め、技術を修得する。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1

1 がくもんをおさめ、技術をしゅうとくする。

2

2 じぶんのいけんをみなおししゅうせいする。

3

3 じてんしゃのパンクをしゅうりする。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1																						

1 がくもんをおさめ、ぎじゆつ技術をしゆうとくする。

2																						

2 じぶんのいけんをみなおししゆうせいする。

3																						

3 じてんしゃのパンクをしゆうりする。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

部首	83
てき しん によう	適
筆順	適
ハ ヤ ヤ 内 内 内 内 適 適	
画数	14画
	名前

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



快かい適たし

テキ

# 適

3	2	1
適温に保たれ、室内は快適です。	水中の生活に適した魚の体。	言葉を適切に選んで話す。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところ覚えてるまで練習する。

1	1

1 ことばを てきせつに えらんで はなす。

2	2

2 すいちゅうの せいかつに てきした さかなの からだ。

3	3

3 てきおんに 保たれ、しつないは 快適です。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	84
広 まだれ	序
筆順	序
画数	7画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名がを書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

序  
ジヨ  
順序  
じゅんじょ

3	2	1
序論 <small>ろん</small> ・本論 <small>ろん</small> ・結論 <small>ろん</small> という構成。	作者が書いた本の序文を読む。	順序よく並んで待つ。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスところに覚えられるまで練習する。

1
じゅんじょよく並んで待つ。

2
さくしやがかいたほんのじよぶんをよむ。

3
じよ論・ほん論・けつ論というこうせい。

3 じよ論ろん・ほん論ろん・けつ論ろんというこうせい。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1 じゅんじよよく並んでまっ。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2 さくしゃがかったほんのじよぶんをよむ。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

3 じよ論・ほん論・けつ論というこうせい。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

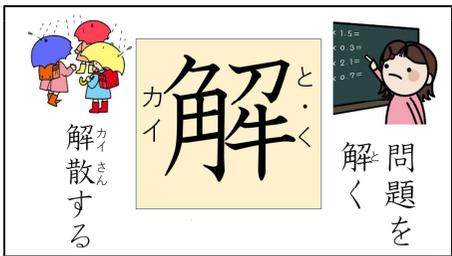
⑥《友達の手エック》 \*④⑤を友達に見てもらい、手エックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

部首	85
角 へん	解
筆順	解
ノ フ フ フ 角 角 角 角 解 解	
画数	13画
	名前

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
先生が模範解答を示す。	登場人物の心情を理解する。	問題の解き方を解説してもらおう。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1

1 もんだいのときかたをかいせつしてもらおう。

2

2 とうじょうじんぶつ の しんじょう を りかい する。

3

3 せんせい が 模範かいとう を しめす。

④『うでだめし』 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1																					

1 もんだいのときかたを かいせつしてもらう。

2																					

2 とうじょうじんぶつの しんじょうを りかいする。

3																					

3 せんせいもはんが 模範かいとうをしめす。

⑤『チャレンジ』 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥『友達の手紙』 \*④⑤を友達に見てもらい、手紙クサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》 \*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	86
減	減
筆順	減
シシシシ	減減減減
画数	12画
名前	名前

②《読む》 \*点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

減 へ・る  
ゲン ゲン  
減少 ゲンしょう  
腹が減る はら へる

3	2	1
農家の戸数は減少している。	子どもの数が減ってきている。	食べ物の量を減らして減量する。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスところに覚えられるまで練習する。

1

1 たべもののりょうをへらしてげんりょうする。

2

2 こどものかすがへってきている。

3

3 のうかのこすうはげんしょうしている。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 たづものりようをへらしてげんりようする。

2	

2 こどものかすがへってきている。

3	

3 のうかのこすうはげんしようしている。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達の手エック》 \*④⑤を友達に見てもらい、手エックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	87
木 きん	格
筆順	格
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十	オ ネ ネ ネ ネ ネ ネ ネ ネ ネ
画数	10画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名がを書く。書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

カク  
体格たいかく

# 格

3	2	1
不格好 <small>ふかくこう</small> でも全力 <small>ぜんりき</small> を出し切れ。	大きな体格 <small>たいかく</small> の力士 <small>りきし</small> 、骨格 <small>こつかく</small> も太い。	あの人は明るい性格 <small>せいかく</small> だ。

.....折.....る.....

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1		

1 あの人あのひとはあかいせいかくだ。

2		

2 おおきなたいかくのりきし、骨こつかくもふとい。

3		

3 ぶかくこうでもぜんりよくをだしきれ。

④『うでだめし』 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

	1	

1 あ の ひ と は あ か る い せ い か く だ。

	2	

2 お お き な た い か く の り き し、骨 か く も ふ ー と い。

	3	

3 ぶ か っ こ う で も ぜ ん り よ く を だ し き れ。

⑤『チャレンジ』 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥『友達のチェック』 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	88
頁 おおい	額
筆順	額
ハ 夕 文 客 客 額 額	
画数 18画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

金額表

ガク

額

ひたい


  
額 ひたい

3	2	1
額に汗が光るマラソン選手。	定価の半額でバッグを買った。	絵を飾る額縁の金額は五万円。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
えを飾る	縁のきんがくは

2	2
てい価のはんがくで	バッグを

3	3
ひたいに汗が	ひかるマラソンせんしゆ。

3 ひたいに汗がひかるマラソンせんしゆ。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	89
貝 か	貸
筆順	貸
イイ代代代貸貸貸	
画数 12画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

貸貸住宅  
借金  
金を貸す

3	2	1
貸貸住宅に住む夫婦。	君に貸した本を返してくれ。	貸し借りすることを貸借という。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	

1 かしかりすることをたいしゃくという。

2	

2 きみにかしたほんをかえしてくれ。

3	

3 貸たいじゆう宅にすむふう婦。

④《うでだめし》

\*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 かしかりかすしるり ことを たいしゃくという。

2	

2 きみにかしたほんを かえしてくれ。

3	

3 賃ちんたいじゆうたくにすむふう婦。

⑤《チャレンジ》

\*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達の手紙》

\*④⑤を友達に見てもらい、手紙クサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	90
貝 か	貧
筆順	貧
八 分 分 貧	
画数	
11画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

3	2	1
貧血で立ちくらみがした。	戦後の日本は貧しかった。	貧しい人とお金持ちとの貧富の差。

折

る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
まずしいひと	
おかねもちの	
ひんびの	
さ。	

2	
せんごの	
にほんは	
まずしかった。	

3	
ひんけつで	
たちくらみが	
した。	

3 ひんけつでたちくらみがした。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 まずしいひと おかねもちの ほんごの せ。

2	

2 せんごの にほんは まずしかった。

3	

3 ひんけつで たちくらみが した。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

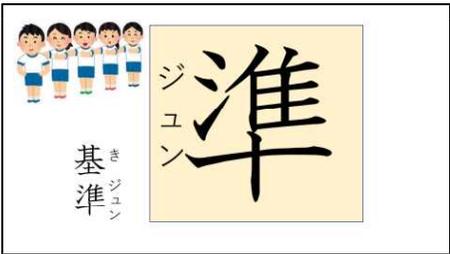

⑥《友達の手エック》 \*④⑤を友達に見てもらい、手エックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	91
こゝろさんずい	準
筆順	準
シイイイイイイイイ	
画数	13画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名がを書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
準決勝で惜しくも敗れた。	先頭の子を基準に二列に並ぶ。	走る前に準備運動をする。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスの中に覚えられるまで練習する。

1
はしるまえにじゆん備うんどうをする。

2
せんどうのこをきじゆんににれつに並ぶ。

3
じゆんけつしようで惜しくもやぶれた。

3 じゆんけつしようで惜しくもやぶれた。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。


1 はしる まえに じゅん備うんどうをする。


2 せんとこの きじゅんに につに 並ぶ。


3 じゅんけつしようで 惜しくも やぶれた。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

--

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	92
土 つち	墓
筆順	墓
マ 苗 苜 莫 墓	
画数	13画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
お彼 <sup>ひ</sup> 岸 <sup>が</sup> 前 <sup>まへ</sup> に墓 <sup>ぼ</sup> の掃 <sup>そう</sup> 除 <sup>じ</sup> を <sup>を</sup> す <sup>す</sup> る。	祖 <sup>そ</sup> 母 <sup>ぼ</sup> の墓 <sup>ぼ</sup> 前 <sup>まへ</sup> で手 <sup>て</sup> を合 <sup>あ</sup> わ <sup>わ</sup> せ <sup>せ</sup> る。	墓 <sup>ぼ</sup> 地 <sup>ち</sup> に行 <sup>い</sup> き先 <sup>さき</sup> 祖 <sup>そ</sup> の墓 <sup>ぼ</sup> にお参 <sup>ま</sup> り <sup>り</sup> す <sup>す</sup> る。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスの中に覚えられるまで練習する。

1 ば<sup>ば</sup>ち<sup>ち</sup>に<sup>に</sup>い<sup>い</sup>き<sup>き</sup>せん<sup>せん</sup>祖<sup>そ</sup>の<sup>の</sup>は<sup>は</sup>か<sup>か</sup>に<sup>に</sup>お<sup>お</sup>ま<sup>ま</sup>い<sup>い</sup>り<sup>り</sup>す<sup>す</sup>る。

2 祖<sup>そ</sup>ぼ<sup>ぼ</sup>の<sup>の</sup>ぼ<sup>ぼ</sup>ぜん<sup>ぜん</sup>で<sup>で</sup>て<sup>て</sup>を<sup>を</sup>あ<sup>あ</sup>わ<sup>わ</sup>せ<sup>せ</sup>る。

3 お<sup>お</sup>彼<sup>ひ</sup>が<sup>が</sup>ん<sup>ん</sup>ま<sup>ま</sup>え<sup>え</sup>に<sup>に</sup>は<sup>は</sup>か<sup>か</sup>の<sup>の</sup>掃<sup>そう</sup>除<sup>じ</sup>を<sup>を</sup>す<sup>す</sup>る。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。


1 ぼち<sup>ち</sup>にい<sup>い</sup>き<sup>き</sup>せん<sup>せ</sup>祖<sup>そ</sup>のはか<sup>か</sup>におまいり<sup>り</sup>する。


2 祖<sup>そ</sup>ぼ<sup>ぼ</sup>の<sup>の</sup>ぼ<sup>ぼ</sup>ぜん<sup>ぜん</sup>で<sup>で</sup>て<sup>て</sup>を<sup>を</sup> あわ<sup>わ</sup>せ<sup>せ</sup>る。


3 お彼<sup>ひ</sup>が<sup>が</sup>ん<sup>ん</sup> ま<sup>ま</sup>え<sup>え</sup>に<sup>に</sup> は<sup>は</sup>か<sup>か</sup>の<sup>の</sup> 掃<sup>そ</sup>除<sup>じ</sup>を<sup>を</sup> す<sup>す</sup>る。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達の手紙》 \*④⑤を友達に見てもらい、手紙クサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	93
ネ <small>しめす</small> へん	祖
筆順	祖
ネ 祖 祖	
画数	名前
9画	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名がを書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

祖ソ父フ

3	2	1
自分が生まれた国が祖国。	二刀流の元祖は宮本武蔵だ。	日本人の祖先は縄文人。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

折

1
にほんじんのそせんは じょうもんじん。

2
にとりゅうの がんそは みやもと武蔵だ。

3
じぶんが うまれた くにが そこく。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1																			

1 にほんじんの そせんは じょうもんじん。

2																			

2 にとうりゆうの がんそは みやもと武蔵だ。

3																			

3 じぶんが うまれた くに が そこく。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達の手エツク》 \*④⑤を友達に見てもらい、手エツクサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	94
迷	迷
筆順	迷
画数	9画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
四は縁起が悪いなんて迷信だ。	親とはぐれて迷子になる。	迷路に迷い込んで出られない。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
めいろに	まよい込んで
	でられない。

2	
おやとは	ぐれて
	まいごになる。

3	
しは	縁起が
	わるいなんて
	めいしんだ。

3 しは縁起がわるいなんてめいしんだ。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1

1 めいろに まよい込んで であれない。

2

2 おやとはぐれて まいごになる。

3

3 しは縁えんが わるい なんて めいしんだ。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	95
こま によう	述
筆順	述
一十オホオホ述述	
画数	8画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



意見  
を述べる



3	2	1
文には主語と述語がある。	会議で自分の考えを述べる。	原稿の記述に沿って意見を述べる。

折

③《漢字交じり文を書く》

- \*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
- \*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。
- \*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスの中に覚えられるまで練習する。

1	

1 げん稿の きじゆつに 沿って いけんを のべる。

2	

2 かいぎで じぶんの かんがえを のべる。

3	

3 ぶんには しゆつと じゆつがある。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	96
快	快
筆順	快
画数	7画
名前	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名がを書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
蒸し暑 <small>む</small> く不快な梅雨 <small>つゆ</small> の時期。	友 <small>とも</small> の頼 <small>たの</small> みを快 <small>かい</small> く引き受 <small>う</small> ける。	天気は快晴 <small>かいせい</small> 、風も爽 <small>さわ</small> やかで快 <small>かい</small> い。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスマスのところに覚えられるまで練習する。

1
てんきは かいせい、かぜも 爽 <small>さわ</small> やかで ころよい。

2
とも <small>たの</small> の 頼 <small>たの</small> みを ころよく ひきうける。

3
蒸 <small>む</small> しあつく ふかいな つゆ <small>つゆ</small> の じき。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 てんきは かいせい、かぜも 爽やかで こころよい。

2	

2 ともの 頼みを こころよく ひきうける。

3	

3 蒸しあつく ふかいな つゆの じき。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	扌	97
筆順	扌	損
画数	13画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名がを書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

損ソンをソンする  
取り損ソンなう  
そこ・なう

3	2	1
石が当たってガラスが破損 <small>は</small> した。	病気で健康を損 <small>ソン</small> なう。	葉書を書き損 <small>ソン</small> ない、損 <small>ソン</small> をした。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
はがきを かきそこない、 そんをした。

2
びょうきで けんこうを そこなう。

3
いしが あたって ガラスが 破 <small>は</small> そんした。

④『うでだめし』 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 はがきを かきそこない、そんをした。

2

2	

2 びようきで けんこうを そこなう。

3

3	

3 いしが あたって ガラスが 破はそんした。

⑤『チャレンジ』 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥『友達の手紙』 \*④⑤を友達に見てもらい、手紙サインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	98
造 造	造
筆順	造
画数	10画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



木造の建物



船を造る

造  
つく・る  
ゾウ

3 昔の機械は構造が簡単だ。	2 ダムは人が造った人造湖。	1 船を造るところが造船所。
-------------------	-------------------	-------------------

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのおこりに覚えられるまで練習する。

1	

1 ふねをつくるところがぞうせんじよ。

2	

2 ダムはひとがつくったじんぞうこ。

3	

3 むかしのきかいはこうぞうが簡単だ。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	99
ハ かんむり	寄
筆順	寄
、ハ 宀 宀 客 寄	
画数	
11画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
昔は不衛生で寄生虫がいた。	対向車が来たので左に寄った。	お金を寄せ集め学校にピアノを寄贈。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
おかねをよせあつめがっこうにピアノをき贈。	

2	
たいこうしゃがきたのでひだりによった。	

3	
むかしはふえいせいできせいちゅうがいた。	

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1																			
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1 おかねをよせあつめがっこうにピアノをき贈。

2																			
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2 たいこうしゃがきたのでひだりによった。

3																			
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

3 むかしはふえいせいできせいちゅうがいた。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》 ＊筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	100
非 ひ	非
筆順	非
画数	8画
	名前

②《読む》 ＊点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

3	2	1
非公開の貴重な仏像を拝観。	火災のため非常口から逃げた。	常に非ず。いつもと違うことが「非常」。

折.....る

③《漢字交じり文を書く》

＊マスの左の問題文を指で空書き練習をする。（習っていない漢字はひらがなで書く。）  
 ＊何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
 ＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
つねに
あらず。
いつもと
違う
ことが
「ひじょう
」。

2
かさいの
ため
ひじょう
ぐちから
逃げた。

3
ひこう
かいの
貴
ちよう
な
ぶつ
ぞうを
拝
かん。

3 ひこうかいの 貴ちような ぶつぞうを 拝かん。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1																				

1 つねにあらず。いつもと違うことが「ひじょう」。

2																				

2 かさいのためひじょうぐちから逃げた。

3																				

3 ひこうかいの貴ちようなぶつぞうを拝かん。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達の手紙》 \*④⑤を友達に見てもらい、手紙サインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	101
防	防
筆順	防
画数	7画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

3	2	1
消防隊が火事を消した。	インフルエンザの予防接種。	大波を防ぐ堤が防波堤。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
おおなみをふせぐ堤がぼうは堤。	

1 おおなみをふせぐ堤がぼうは堤。

2	
インフルエンザのよぼうせつしゅ。	

2 インフルエンザのよぼうせつしゅ。

3	
しょうぼうたいがかじをけした。	

3 しょうぼうたいがかじをけした。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 おおなみをふせぐ堤つみがぼうは堤てい。

2	

2 インフルエンザのよぼうせしゅ。

3	

3 しょうぼうたいがかじをけした。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達の手紙》 \*④⑤を友達に見てもらい、手紙サインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	102
母	毒
かん	ははの
筆順	毒
一	毒
十	毒
主	毒
毒	毒
毒	毒
画数	8画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
食中毒が発生した。	気の毒な出来事が起きた。	薬で部屋の中を消毒した。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
くすりでへやのなかを
しょうどくした。

2
きのどくな
てきごことが
おきた。

3
しょくちゅうどくが
はっせいした。

3

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 くすりでへやのなかを しょうどくした。

2	

2 きのだくなでぎごどがおきた。

3	

3 しょくちゅうどくが はっせいした。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達の手エック》 \*④⑤を友達に見てもらい、手エックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	103
貝 か	責
筆順	一十土音責
画数	11画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



責任  
セキニン  
責任が重い

セ・める



失敗を責める  
セキ



失敗を責める

3	2	1
代 表 と し て の 重 責 を 果 た す 。	人 の 欠 点 を 責 め て は い け な い 。	失 敗 を 責 め ず 責 任 は み ん な で 取 る 。

折

③《漢字交じり文を書く》

- \*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
- \*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。
- \*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
し っ ぱ い を せ め ず せ き に ん は み ん な で と る 。	

2	2
ひ と の け っ て ん を せ め て は い け な い 。	

3	3
だ い ひ よ う と し て の じ ゆ う せ き を は た す 。	

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1

1 しっぱいをせめず、せきにはみんなでとる。

2

2 ひとのけつてんをせめてはいけない。

3

3 だいひょうとしてのじゅうせきをはたす。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	104
石 いしへん	破
筆順	破
一 石 石 石 石 破 破 破 破	
画数	10画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

3	2	1
交通事故で車が大破した。	友達との約束を破ってしまった。	窓が破られ破片が散乱している。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
窓がやぶられは片がさん乱している。

1 窓がやぶられは片がさん乱している。

2

2 ともだちとのやくそくをやぶってしまった。

3

3 こうつうじこでくるまがたいはした。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 窓<sup>まど</sup>が やぶ<sup>やぶ</sup>られ は片<sup>へん</sup>が さん乱<sup>らん</sup>している。

2	

2 ともだちとの やくそくを やぶ<sup>やぶ</sup>ってしまった。

3	

3 こうつうじこで くるまが たいはした。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達の手紙》 \*④⑤を友達に見てもらい、手紙サインを  
書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》 \*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	105
木 きん	枝
筆順	枝
木 枝	
画数 8画	名前
②《読む》*点線で折リ、読み仮名 <small>が</small> を書く。 書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。	



3	2	1
いろんな流派 <small>は</small> に枝分かれする。	梅の小枝に小鳥が止まる。	木の枝や葉を枝葉ともいう。

折  
.....  
.....

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折リ、マスの中に丁寧ねいな字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
きの えだ や は を し よ う と も い う 。

2
う め の こ え だ に こ と り が と ま る 。

3
いろんなりゆう派 <small>は</small> に えだ わ か れ す る 。

3  
いろんなりゆう派はに えだ わ か れ す る 。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1																		
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1 きの えだ や は を し よ う と も い う。

2

2																		
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2 う め の こ え だ に こ と り が と ま る。

3

3																		
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

3 い ろ ん な り ゆ う 派 は に え だ わ か れ す る。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	106
巾 はば	師
筆順	師
ノ イ 戸 自 師 師	
画数	名前
10画	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
病院の看護師として働く母。	漁師が漁船に乗って漁に出る。	医師・教師、師は職業を表す。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのに覚えられるまで練習する。

1										
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1 いし・きようし、しはしよくぎようをあらわす。

2										
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2 りようしがぎよせんのにのってりようにする。

3										
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

3 びよういんの看護しとしてはたらくはは。

④『うでだめし』 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 いし・きまうししはしよくぎようをあらわす。

2	

2 りようしがぎよせんにとりようにてる。

3	

3 びよういんの看護かんごとしてはたらく はは。

⑤『チャレンジ』 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥『友達の手紙』

\*④⑤を友達に見てもらい、手紙サインを書いてもらってから提出する。

サイン

--

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	107
土 つち	圧
筆順	一 厂 冫
画数	5画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
試 合 の 結 果 は 大 差 で 圧 勝 。	低 気 圧 が 近 づ き 雨 が 降 り 出 す 。	圧 倒 的 な 力 で 反 乱 軍 を 制 圧 し た 。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
あ っ 倒 て き な ち か ら で は ん 乱 ぐ ん を 制 あ つ し た 。

2
て い き あ つ が ち か づ き あ め が 降 り だ す 。

3
し あ い の け っ か は た い さ で あ っ し よ う 。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 あつ倒とくてきな ちからで はん乱らんぐんを 制せいあつした。

2	

2 ていきあつが ちかづき あめが 降ふりだす。

3	

3 しあいの けっかは たいさで あつしよう。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	108
ハ かんむり	営
筆順	営
画数 12画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

営 (いとなむ) 魚屋を営む (いとなむ) 営業中 (エイギョウチュウ)

3	2	1
運動会を運営する高学年。	深夜も営業しているコンビニ。	町工場を経営しながら生活を営む。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
まちこうばを 経えいしながら せいかつを いとなむ。

2
しんやも えいぎようしている コンビニ。

3
うんどうかいを うんえいする こうがくねん。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1																	

1 まちこうばを けい経えいしながら けいせいかつを いいとなむ。

2																	

2 しんやも えいぎょうしている コンゴニ。

3																	

3 うんどうかいを うんえいする こうがくねん。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達の手エック》 \*④⑤を友達に見てもらい、手エックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	109
イ くにんべん	価
	価
筆順	イ ㄣ ㄣ 価 価
画数	8画
名前	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

定価の二割引2割引き

3	2	1
戦争が原因で物価が上がる。	ガソリンの価格が上がる。	定価の五割引きの大特価。

折 .....

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1

1 ー てい かの ご 割 び きの だ い と っ かの 。

2

2 ガソリンのかかきがあがる。

3

3 せんそうがげんいでぶっかがあがる。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。


1 ていかの わりご割びきの だいとつか。


2 ガソリンの かかくが あがる。


3 せんそうが げんいんで ぶつかが あがる。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	110
リ りりとう	制
筆順	制
ル ニ ハ ナ 制	
画数	名前
8画	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
学校の制服を着て登校する。	時速三十キロ以下の速度制限。	よく見ずに道路に出る子を制止する。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	

1 よくみずに道路にでることをせいしする。

2	

2 じそくさんじつキロいかのそくどせい限。

3	

3 がっこうのせいふくをきてとうこうする。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1

1 よくみずにどうろにでるこをせいしする。

2

2 じそくさんじきロいかのそくどせい限。

3

3 がっこうのせいふくをきてとうこうする。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	111
月 にくつき	肥
筆順	肥
ノ 月 月 月 月 月 月 月 月	
画数 8画	名前
②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。 書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。	



肥ヒ  
満まん

こ・える

# 肥



肥ヒ  
える

3	2	1
食 べ 過 ぎ る と 肥 満 に な る 。	堆 肥 を 入 れ て 土 を 肥 や す 。	よ く 肥 え て 肥 料 も い ら ぬ 良 い 畑 。

.....折.....る.....

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
 \*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
 \*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	2	3

1 よくこえて ひりょうも いらぬ よい はたけ。

2	3	4

2 堆たいひを いてつちを こやす。

3	4	5

3 たべすぎると ひまんになる。

④《うでだめし》

\*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 よくこえてひりょうもいらぬよいはたけ。

2

2	

2 堆<sup>たい</sup>ひをいれてつちをこやす。

3

3	

3 たべすぎるとひまんになる。

⑤《チャレンジ》

\*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達の手紙》

\*④⑤を友達に見てもらい、手紙クサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	112
日 ひ	旧
筆順	旧
画数	5画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

旧  
キユウ  
キユウ  
旧字体

3	2	1
新道 が でき 旧道 は 寂れた。	今も 旧式 の 機械 を 使 つ て い る。	旧式 ・ 旧型 、 旧は 「古 い」 と い う 意 味。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
きゆうしき・きゆう型、きゆうは「ふるい」といういみ。

2
いまもきゆうしきのきかいをつかっている。

3
しんどうができてきゆうどうは寂れた。

3 しんどうができてきゆうどうは寂れた。

④『うでだめし』 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 きゆうしき・きゆう型<sup>がた</sup>、きゆうは「<sup>た</sup>ふるい」といふいみ。

2	

2 いまもきゆうしきのきかいつかっている。

3	

3 しんどうが<sup>た</sup>でききゆうどうは寂<sup>さび</sup>れた。

⑤『チャレンジ』 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥『友達の手紙』 \*④⑤を友達に見てもらい、手紙サインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	113
逆 <small>さか</small> に <small>しん</small> よう	逆
筆順	逆
画数	9画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名がを書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



逆転ぎやくてん



逆上がり  
流れに逆さからう

3	2	1
逆転ホームランで優勝 <small>ゆう</small> した。	鉄棒 <small>てつぼう</small> の逆上がり <small>さか</small> ができた。	流れに逆 <small>さか</small> らい、逆方向に船 <small>ふね</small> をこぐ。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
ながれにさからい、ぎやくほうこうにふねをこぐ。

2
てつぼうのさかあがり <small>さか</small> ができた。

3
ぎやくてんホームランで優勝 <small>ゆう</small> しようした。

3 ぎやくてんホームランで優勝ゆうしようした。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1ながれにさからい、ぎやくほうこうにふねをこぐ。

2	

2てつ棒のさがあがりできた。

3	

3ぎやくてんホームランで優しようした。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	114
系 いとへん	統
筆順	統
系 統 統 統 統	
画数	12画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

徳川家康 豊臣秀吉 福田徳美  
トウ  
天下統一

3	2	1
分 裂 し た 国 内 を 統 一 し た 大 統 領 。	昔 か ら 伝 わ る 伝 統 行 事 。	人 口 の 推 移 を 統 計 に 取 る 。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
じんこうの推いをとうけいにとる。

2
むかしからつたわるでんとうぎようじ。

3
ぶん裂したこくないをとういつしただいとう領。

3 ぶん裂したこくないをとういつしただいとう領。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1																				

1 じんこうの 推いを とうけいにとる。

2																				

2 むかしから つたわる でんとうぎょうじ。

3																				

3 ぶん裂した こくないを とういつした だいとう領。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを

書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	115
米 へん	粉
筆順	粉
米 粉 粉	
画数	10画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
みつばちが花粉を運ぶ。	赤ちゃんに粉ミルクを飲ませる。	小麦粉の粉末練ってパン作り。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1		

1 こむぎこのふんまつねってパンづくり。

2		

2 あかちゃんにこなミルクをのませる。

3			

3 みつばちが花粉を運び。

④『うでだめし』 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 こむぎのふんまつねってパンづくり。

2	

2 あかちゃんにこなミルクをのませる。

3	

3 みつばちがかふんをはこぶ。

⑤『チャレンジ』 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

⑥『友達の手エッセ』 \*④⑤を友達に見てもらい、手エッセサインを書いたら提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	116
車 <small>くるま へん</small>	輸
筆順	輸
車 車 輪 輪 輸 輸	
画数	16画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

3 被災地へ救 援物資を輸 送する。	2 手術で輸 血が必要に なった。	1 輸出・輸入、輸 は「運ぶ」と いう意味。
-----------------------------	----------------------------	---------------------------------

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

折

る

1	ゆしゅつ・ゆにゆう、ゆは「はこぶ」といういみ。
---	-------------------------

2	しゅ術でゆけつがひつようになつた。
---	-------------------

3	被さいちへきゆうえんをゆそうする。
---	-------------------

3 被さいちへきゆうえんをゆそうする。

④《うでだめし》

\*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

ー ゆしゅつ・ゆにゅう、ゆはは「は」といういみ。

2

2	

2 しゅ術でゆけつがひつようになった。

3

3	

3 被さいちへきゆう援ぶつしをゆそうする。

⑤《チャレンジ》

\*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	扌	117
筆順	一 丨 ㇀ ㇁ ㇂ ㇃ ㇄	技
画数	7画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



高度な技術  
こうどなぎじゆつ

# 技

ギ わざ



難しい技  
むずかしいわざ

3	2	1
日本の科学技術は優れている。	陸上競技の百メートル走。	難しい技を演技に組み込み金メダル。

.....折.....る.....

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	2	3
難しいわざを演技にくみ込み金メダル。	陸上競技の百メートル走。	日本の科学技術は優れている。

2	3	4
難しいわざを演技にくみ込み金メダル。	陸上競技の百メートル走。	日本の科学技術は優れている。

3	4	5
難しいわざを演技にくみ込み金メダル。	陸上競技の百メートル走。	日本の科学技術は優れている。

3 にほんのかがくぎ術は優れている。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 <sup>むずか</sup>難しい <sup>えん</sup>わざを <sup>えん</sup>演ぎに <sup>こ</sup>くみ込み <sup>こ</sup>きんメダル。

2	

2 りくじょうきょうぎの ひやくメートルそう。

3	

3 にほんの <sup>じゆつ</sup>かがくぎ術は <sup>すぐ</sup>優れている。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達の子エック》 \*④⑤を友達に見てもらい、子エックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	118
イ ぎょう にんべん	術
筆順	術
ハ ク イ 一 行 行 行 行 行 術	
画数	
11画	名前
②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。 書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。	



3	2	1
美術館で芸術作品を鑑賞する。	高度な技術でロケットを作る。	難しい手術が成功し、喜ぶ家族。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
難しい手術がせいこうし、よろこぶかぞく。

2
こうごなぎじゆつでロケットをつくる。

3
びじゆつかんでげいじゆつさくひんを鑑賞する。

3 びじゆつかんでげいじゆつさくひんを鑑賞する。

④『うでだめし』 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1																					

1 難しいしゅじゅつがせいこうし、よろこぶかぞく。

2																					

2 こうどなきじゅつでロケットをつくる。

3																					

3 びじゅつかんでげいじゅつさくひんを鑑賞する。

⑤『チャレンジ』 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥『友達の手エック』 \*④⑤を友達に見てもらい、手エックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	119
支 しによう	支
筆順	支
一十步支	
画数	4画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名がを書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

支 (shī) 筆順: 1. 点 (dot), 2. 折 (fold), 3. 横 (horizontal), 4. 縦 (vertical).  
ささ・える (sasasa・eru)  
支える (shīeru)  
支柱 (shīchū)

3	2	1
君の意見 <small>いけん</small> を僕 <small>ぼく</small> は支持 <small>しじ</small> する。	支払 <small>はら</small> いで支出 <small>ししゅつ</small> が多い月末 <small>げつまつ</small> 。	吹 <small>ふ</small> き飛 <small>と</small> ばぬように支 <small>し</small> 柱 <small>ちゆう</small> を支 <small>さ</small> える。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
吹 <small>ふ</small> きとばぬようにしちゆうをささえる。

2
し <small>はら</small> 払いでししゅつが <small>おおい</small> げ <small>つまつ</small> 。

3
きみのいけんを僕 <small>ぼく</small> はしじする。

3 きみのいけんを僕ぼくはしじする。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	120
土 つち	型
筆順	型
一 ニ フ 开 刑 型 型 型	
画数	9画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



# 型

かた  
ケイ

模<sup>も</sup>型<sup>グイ</sup>



大<sup>おほ</sup>型<sup>がた</sup>  
トラック

3	2	1
昔々で始まる典型的な昔話。	私の血液型はA型です。	型紙を使って作る模型飛行機。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	2	3
かたがみをつかっ	私の	昔々
てつく	けつ液がたは	で始
る	Aがた	まる
模	です。	典
けい		型的
ひ		な
こう		昔
き		話

2	1	3
私	か	昔
の	た	々
け	が	で
つ	み	始
液	を	ま
が	つ	る
た	く	典
は	る	型
A	模	的
が	け	な
た	い	昔
です	ひ	話
	こう	
	き	

3	2	1
む	私	昔
か	の	々
し	け	で
む	つ	始
か	液	ま
し	が	る
は	た	典
じ	は	型
ま	A	的
る	が	な
て	た	昔
ん	です	話
け		
い		
て		
き		
な		
む		
か		
し		
ば		
な		

3 むかしむかしではじまるてんけいてきなむかしはなし。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 かたがみをつかつて つくる 模けいひこうき。

2

2	

2 私<sup>わたし</sup>の けつ<sup>えき</sup>液がたは Aがたです。

3

3	

3 むかしむかして はじまる てんけいてきな むかしばなし。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

--

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	121
再	再
筆順	一 冫 冫 冫 冫 冫
画数	6画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



# 再

サイ

再会



季節はめぐり  
再び春が来た

ふたたび

3	2	1
再来年は中学生になる。	雨で中断していた試合を再開。	別れた友と再び出会い再会を喜ぶ。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	

1 わかれた ともと ふたたび であい さいかいを よろこぶ。

2	

2 あめで ちゅうだんしていた しあいを さいかい。

3	

3 さらいねんは ちゅうがくせいになる。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 わかれた      ともと      ふたたび      であい      さいかいを      よろこぶ。

2	

2 あめで      ちゅうだんしていた      しあいを      さいかい。

3	

3 さらいねんは      ちゅうがくせいになる。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	122
限	限
筆順	限
画数	9画
名前	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
我慢にも限度がある。	賞味期限を確かめて肉を買う。	限られた者しか入れぬよう入場制限。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
かぎられたものしかはいれぬようにゆうじょうせいげん。	

2	
賞みきげんをたしかめてにくをかう。	

3	
我慢にもげんごがある。	

3 我慢にもげんごがある。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	123
カ ちから	効
筆順	効
ユ 六 フ 交 効 効	
画数 8画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



薬の効果

# 効

き・く  
コウ



薬が効く

3	2	1
効果的に伝える言葉を考える。	限られた時間を有効に使う。	即効で薬が効いて熱が下がる。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	2	3
即こ <u>う</u> でく <u>す</u> りが <u>き</u> いて <u>ね</u> つが <u>さ</u> がる。		

2	3	4
か <u>ぎ</u> られた <u>じ</u> か <u>ん</u> を <u>ゆ</u> う <u>こ</u> うに <u>つ</u> かう。		

3	4	5
こ <u>う</u> か <u>て</u> きに <u>つ</u> た <u>え</u> る <u>こ</u> と <u>ば</u> を <u>か</u> ん <u>が</u> え <u>る</u> 。		

3 こうかてきに つたえる ことばを かんがえる。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 即そつこうで くすりが きいて ねつが さがる。

2	

2 かぎられた じかんを ゆうこうにつかう。

3	

3 こうかてきに つたえる ことばを かんがえる。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを

書いてもらったから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	124
イ にんべん	保
筆順	保
イ 亅 亅 亅 保	
画数	9画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



保健室

# 保

たもつ



温度を保つ

3	2	1
自分の席を確保する。	頭痛がするので保健室に行く。	保護色は、身の安全を保つため。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	2	3
ほ護しよくは、みのあんぜんをたもつため。		

2	3	4
ず痛がするのでほけんしつにいく。		

3	4	5

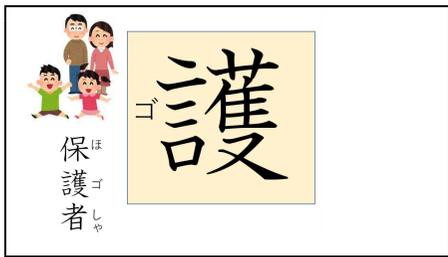
3 じぶんのせきをかくほする。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	125
ニロ こんべん	護
筆順	護
言 訃 訃 訃 護 護 護	
画数	20画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
被 告 人 の 弁 護 を す る 弁 護 士 。	迷 い 犬 を 保 護 し た 。	保 護 ・ 護 衛 、 護 は 「 守 る 」 と い う 意 味 。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
ほ う ご う え い ご は ま も る と い う い み 。

2
ま よ い い ぬ を ほ ご し た 。

3
被 告 に ん の 弁 護 を す る 弁 護 し 。

3 被告にんの弁護をする弁護し。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	126
女 おんな	妻
筆順	一 二 三 四 五 六 七 八
画数	8画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

11.22  
いい夫婦の日



夫  
ふ  
妻  
さい

妻

つま  
さい



妻  
つま

3	2	1
科学者のキュリー夫妻。	夫婦は夫と妻の関係。	新妻・妻子、妻は結婚した女性。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
に い づ ま ・ さ い し ・ つ ま は け っ 婚 し た じ よ せ い。	

2	2
ふ う 婦 は お つ と と つ ま の か ん け い。	

3	3
か が く し や の キ ュ リ ー ふ さ い。	

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1																				

1 にいづま・せいしつまは けっこんしたじよせい。

2																				

2 ふう婦はおつとつまのかんけい。

3																				

3 かがくしゃのキュリーふせい。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達の手エック》 \*④⑤を友達に見てもらい、手エックサインを書いてもらってから提出する。

サイン





①《字の形を覚える》 ＊筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	128
イ ぎょう にんべん	復
筆順	復
クイ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ	
画数	12画
	名前
②《読む》 ＊点線で折り、読み仮名を書く。 書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。	

# 復

フク  
おうフク  
往復

3	2	1
徒歩で往復一時間かかった。	洪水で壊れた道路を修復する。	学校で習ったことを家で復習する。

折

③《漢字交じり文を書く》

＊マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
 ＊何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
 ＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1		
1 がっこうで ならった ことを いえで ふくしゅうする。		

2		
2 洪水で 壊れた 道路を しゅうふくする。		

3		
3 とほで おうふく いちじかん かかった。		

3 とほで おうふく いちじかん かかった。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1																				
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1 がっこうでならったことをいえて、よくしゅうする。

2																				
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2 洪<sup>こう</sup>ずいで壊<sup>こわ</sup>れたどろろをしゅうぶくする。

3																				
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

3 とほでおうぶくいちじかんかかった。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

⑥《友達の手エック》 \*④⑤を友達に見てもらい、手エックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	129
未 <small>すき</small> へん	耕
筆順	耕
一 三 未 耕 耕	
画数	10画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名がを書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



たがや・す  
畑はたけを耕たがやす  
コウ  
耕作地コウサクチ

3	2	1
近年、耕作しない田畑が増えた。	本来、日本人は農耕民族だ。	荒れ地を耕し耕地に変えた先祖の努力。

.....折.....る.....

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
荒れ <small>あ</small> ちを	たがやしこうちにかえたせんぞのどりよく。

2	
ほんらい、にほんじんはのうこうみんぞくだ。	

3	
きんねん、こうさくしないたはたがふえた。	



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	130
ニ口こんべん	講
筆順	講
筆言言言言言言言言言言	講講講講講講講
画数	17画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

講演

3	2	1
人口減少への対策を講じる。	講師を招いて講演会を開く。	交通安全の講習を受ける。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
こうつうあんぜんのこうしゅうをうける。

2
こうしをまねいてこう演かいをひらく。

3
じんこうげんしょうへのたい策をこうじる。

3 じんこうげんしょうへのたい策をこうじる。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	131
四 がみ がしら	罪
筆順	罪
画数	13画
名前	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



犯罪

つみ

罪を犯す

3	2	1
万引きは犯罪だ。	裁判で無罪が確定する。	自らの犯した罪を認め、謝罪する。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
みずからの犯したつみを認め、謝罪する。	

2	2
裁ばんでむぎいがかくしている。	

3	3
まんびきは犯ざいだ。	

3 まんびきは犯ざいだ。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 みずからの犯したつみを認め、謝罪する。

2	

2 裁ばんでむぎがかくっている。

3	

3 まんびきは犯ざいだ。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達の手紙》 \*④⑤を友達に見てもらい、手紙サインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	132
火 ひ	燃
筆順	燃
火 炒 炊 燃 燃	
画数	16画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



# 燃

ネン  
も・え  
も・やす



燃料  
ネンリョウ

燃える  
も・え

燃やす  
も・やす

3	2	1
物が燃えることを燃焼という。	希望に燃える四月の新学期。	燃料のまきを燃やして湯を沸かす。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
ねんりょうのまきをもやしてゆを沸かす。	

2	2
きぼうにもえるしがつのしんがっき。	

3	3
ものがもえることをねんしょうという。	



①《字の形を覚える》 \*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部 首	133
提	提
筆 順	提
才 扌 扌 扌 扌 扌 扌	
画 数	12画
名 前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名がを書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
薬品メーカー提供の番組。	学級会の議題を提案する。	手提げかばんから宿題を取り出し提出。

.....折.....る.....

### ③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1

1 てさげかばんから しゆくだいを とりだしていしゆつ。

2

2 がつきゆうかいの ぎだいを ていあんする。

3

3 やくひんメーカー さいごのばんぐみ。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	134
貝 かい	賞
筆順	賞
画数	15画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
賞味期限が切れている食品。	合唱コンクールで銀賞になる。	当たったぞ、一等賞だ。賞品は何かな。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
 \*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
 \*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
あたったぞ、いっとうしようだ。しょうひんはなにかな。

2
がっしょうコンクールでぎんしょうになる。

3
しょうみきげんがきれているしよくひん。

3 しょうみきげんがきれているしよくひん。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 あたったぞ、いっとうしようだ。しようひんはなにかな。

2	

2 がっしょうコンクールでぎんしようになる。

3	

3 しょうみきげんがきれっているしよくひん。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	135
木 きん	桜
筆順	桜
オ 桜桜桜	桜
画数	10画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名がを書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

桜さくら  
オウ  
桜花さくらか

3	2	1
桜前線が北上する。	桜の葉で包んだ桜餅 <small>もち</small> 。	校庭の桜も咲いて新学期。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

折

1
こうていのさくらも咲いてしんがっき。

2
さくらははでつつんださくら餅 <small>もち</small> 。

3
さくらぜんせんがほくじょうする。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	136
金 <small>かねん</small>	銅
筆順	銅
画数	14画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名がを書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

銅ドウ  
青銅器せいどうぎ

3	2	1
十 円 玉 は 、 銅 で 作 っ た 銅 貨 で す 。	水 泳 競 技 で 銅 メ ダ ル を 獲 得 。	上 野 駅 に ハ チ 公 の 銅 像 が あ る 。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1


1 うえのえきにハチ公のどうぞがある。

2


2 すいえいきょうぎでどうメダルを獲かくとく。

3


3 じゅうえんだまは、どうでつくったどうかです。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	137
貝 か	貿
筆順	貿
画数	12画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
海外との貿易が盛んな日本。	神戸港に貿易船が入港する。	外国と品物を売り買いするのが貿易だ。

.....折.....る.....

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
 \*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
 \*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
がいこくとしなものをうりかいするのが 貿易だ。	

2	
こうべこうに 貿易せんが にゆうこうする。	

3	
かいがいと の ぼう易が 盛んな にほん。	

3 かがいと の ぼう易が 盛んな にほん。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	138
日	易
筆順	1 口 日 尸 弓 易 易
画数	8画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

易 (イ) エキ  
やさしい  
易しい  
容易に解ける  
易者

3	2	1
中国との貿易の歴史は古い。	こんな問題、易しいよ。	易者の占いを安易に信じる幼い妹。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
えきしやの 占いを あんに しんじる 幼い いうと。

2
こんな もんだい、やさしいよ。

3
ちゅうごくとの ぼうえきの れきは いるい。

3 ちゅうごくとの ぼうえきの れきは いるい。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	139
見 みる	規
筆順	規
ニ チ 夫 知 規	
画数	
11画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
定規で線を引く。	規則正しい生活しよう。	工事中、交通規制が行われた。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
こうじちゆう、こうつうきせいがおこなわれた。	

2	
き則(そく)ただしいせい(せい)かつ(かつ)をしよう。	

3	
じようぎ(じようぎ)でせん(せん)をひく(ひく)。	

3 じようぎでせんをひく。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	140
リ りっとう	則
筆順	則
目貝則	
画数	9画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

 規則  
ソク

3	2	1
ボールを手で持つのは反則だ。	学校の決まりを校則という。	交通規則を守り安全運転。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1

1 こうつうきそくを まもり あんぜんうんでん。

2

2 がっこうの きまりを こうそくという。

3

3 ボールを てで もつのははんそくだ。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	141
玄 げん	率
筆順	率
筆順	一 玄 玄 玄 玄 率
画数	11画
名前	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



# 率

ひき・いる

ソツ リツ

引率 %

百分率



3	2	1
能率よく家事をする母。	引率の先生に率いられて遠足。	率先練習、打率もすごいキャプテン。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

折

1


1 そっせんれんしゅう、だりつもすごいキャプテン。

2


2 いんそつのせんせいにひきいられてえんそく。

3


3 能りつよくかじをするは。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	142
頁 <small>おろかい</small>	領
筆順	
ハ 々 令 令 令 領 領	領
画数 14画	
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



リンカーン  
大統領

リョウ

# 領

3	2	1
仲間の親分が頭領だ。	北方領土問題は未解決だ。	大統領が広島で折った鶴。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
だいとうりょうがひろしまで	おった
	鶴。

2	2
ほつぽうりょうどもんだいは	みかいけつだ。

3	3
なかまの	おやぶんが
	とうりょうだ。

3 なかまの おやぶんが とうりょうだ。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	143
弓 ゆみ へん	張
筆順	張
フ コ 弓 引 引 張 張 張 張	
画数	11画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



# 張

チヨウ

緊張する



テントを張る

3	2	1
父は出張中で不在です。	寒くなり池に氷が張った。	緊張で心が張り詰めていた。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
緊張しようでこころがはり詰めていた。

2
さむくなりいけにこおりがはった。

3
ちちはしゅっちょうちゅうでんげいで

ちちはしゅっちょうちゅうでんげいで

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1

1 緊きんちようでこころが はり詰つめていた。

2

2 さむくなり いけに こおりが はった。

3

3 ちちは しゅつちようちゆうで ぶんざい です。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達の手紙》 \*④⑤を友達に見てもらい、手紙クサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	144
寸 すん	導
筆順	導
画数	15画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



導火線  
ドウカセン



導  
ドウ



導  
ミチビク

3	2	1
ボールの投げ方を指導する。	ガイドに導かれて見学する。	人々を誘導して安全な場所に導く。

.....折.....る.....

③《漢字交じり文を書く》

- \*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
- \*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。
- \*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスの中に覚えられるまで練習する。

1	1
ひとびとを誘導して	あんぜんな
ばしよに	みちびく。

2	2
ガイドに	みちびかれて
けんがくする。	

3	3
ボールの	投げかたを
しどうする。	

3 ボールの投げかたをしどうする。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	145
田 た	略
筆順	略
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	略
画数	11画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

3	2	1
敵 <small>てき</small> の計略 <small>けいりやく</small> に引 <small>ひ</small> っかか <small>か</small> る。	駅 <small>えき</small> までの略 <small>りやく</small> 図 <small>ず</small> をか <small>か</small> く。	細 <small>こま</small> かい部 <small>ぶ</small> 分 <small>ぶん</small> は省 <small>しょう</small> 略 <small>りやく</small> す <small>す</small> る。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
こまかいぶぶんはしょうりやくする。

2
えきまでのりやくずをか。

3
てきのけいりやくにひっかかる。

3 敵てきのけいりやくけいりやくにひっかかかる。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	146
食 <small>へん</small>	飼
筆順	飼
ハ ト 今 今 食 食 飼 飼 飼	
画数	名前
13画	
②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。 書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。	



3	2	1
牧草は牛の飼料となる。	飼い犬に手をかまれる。	飼育小屋を作って豚を飼う。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
しいくごやをつくって豚をかう。	

2	
かいいぬにてをかまれる。	

3	
ぼくそうはうしのしりょうとなる。	



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	147
𠄎 こまぬき	弁
筆順	𠄎 𠄎 𠄎 𠄎 𠄎
画数	5画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名がを書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
弁解しても許 <small>ゆる</small> してくれない。	桜の花弁が空に飛び散った。	遠足のお弁当の中身はおにぎり。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
えんそくのおべんとうのなかみはおにぎり。

2
さくらのかべんがそらにとびちった。

3
べんかいしても許 <small>ゆる</small> してくれない。







①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	149
女 <small>おんな</small>	婦
筆順	婦
く 女 女 女 女 女 女 女 女 女 女	
画数	
11画	名前
②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。 書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。	



3	2	1
産婦人科で子どもを産んだ。	婦人服売り場で洋服を買った。	主婦・夫婦、婦は女性を表す。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
 \*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
 \*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
しゅい・ふういふいふいはじよせいをあらわす。

2
ふじんふくうりばでようふくをかった。

3
さんふじんかでこどもをうんだ。

3



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	糸	150
筆順	綿	綿
画数	14画	名前
②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。 書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。		

綿 (わた) 綿毛 (わたげ)

3	2	1
綿密な計画を立てて実行する。	たんぽぽの綿毛を飛ばす。	綿から作った綿織物。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	わたからつくっためんおりもの。
---	-----------------

2	たんぽぽのわたげをとばす。
---	---------------

3	めん密なけいかくをたててじっこうする。
---	---------------------

3 めん密なけいかくをたててじっこうする。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	151
田 た	留 りゅう
筆順	留 りゅう
画数	10画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



停留所  
ていりゅうじょ



留  
りゅう



留まる  
とまる



留める  
とめる

3	2	1
みんな出かけて家が留守だ。	アメリカから留学生が来た。	バスが停留所に留まっている。

.....折.....る.....

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
バスがていりゅうじょにとまっている。

2
アメリカからりゅうがくせいきた。

3
みんなでかけていえがるすだ。

3 みんなでかけていえがるすだ。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	152
漢字	犯
筆順	犯
画数	5画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
防犯ポスターを作る。	銀行強盗の犯人を逮捕した。	罪を犯した犯罪者は刑務所で服役。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
つみをおかしたはんざいしやは刑務しよでふくえき。	

2	
ぎんこうごうとう盗のはんにんを逮捕した。	

3	
ぼうはんポスターをつくる。	

3 ぼうはんポスターをつくる。







①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	禾 154
筆順	禾 和 程 程
画数	12画
名前	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
チヨウの成長過程を観察する。	この程度の雨なら平気だ。	この歌の音程はそれ程高くない。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
このうたのおんていはそれほどたかくない。	

2	
このていどのあめならへいきだ。	

3	
チヨウのせいちょうかていをかんさつする。	



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	155
止 へん	武
筆順	武
画数	8画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



武士



3	2	1
武器を持って戦う。	武士の行動の基準が武士道。	「風林火山」で有名な武将武田信玄。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
「ふうりんかざん」でゆうめいなぶ将 たけだしん玄。

2
ふしのこうぼうのきじゆんがぶしべう。

3
ぶきをもってたたかう。

3

